

国の施策の方向（１） デジタルの力を活用した地方の社会課題解決・魅力向上

国の施策の方向（１）－④ 魅力的な地域をつくる

## 横断的な目標 1

### 多様な人材の活躍を推進します。

地方創生の更なる推進に向けては、地方創生の基盤を成す多様な人材に焦点を当て、その活躍を推進することが重要となります。

更別村が継続・発展するために住民一人ひとりが積極的に地域づくりに参画し、地域の課題に合わせた内発的な発展につなげます。

また、障がい者の方が安心して住める住まいの場や地域生活支援拠点の場を整備することで定住につなげます。

#### （１）数値目標（令和6年度）

目 標	目標値
生産年齢人口比率	60%（令和6年）

#### （２）講すべき施策に関する基本方向

○さらべつ版CCRCプロジェクトでは、すべての地域住民が村内での社会活動において「ひとのつながり」と「生きがい」をもちながら、暮らし続けることができる地域づくりを推進します。

○ワーク・ライフ・バランスのとれた就労の支援に取り組み、女性の活躍を推進します。

○障がい者の方が安心して生活できる住まいの場や地域生活支援拠点の場を整備します。

#### （３）施策ごとの重要業績評価指標（KPI）と具体的な取り組み

##### ○施策1 誰もが活躍する地域社会の推進

項 目	重要業績評価指標（KPI）
障害者雇用事業所数	2事業所（令和6年）
女性の生産年齢人口数	800人（令和6年）

### (1) 多様な人材確保の取り組み

「ごちゃまぜ」による共生社会の実現により、若者、女性、高齢者、障がい者など多様な人材が世代や立場を超えて社会で活躍できる仕組みを構築します。

[内 容]

- ① さらべつ版CCRC構想の策定・推進
- ② 障がい者受け入れ支援
- ③ 社会福祉施設整備事業